



「入学おめでとう」



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



新しい春の 「式・式・式」

新任式・始業式・入学式



令和3年度のスタートに、学校の春らしい式が三つありました。様々な制約と我慢が続く中ですが、気持ちが温かくなって、前向きにがんばろうという気持ちになりました。

4 / 5 (月) 新任式



学校の勤務が初めてのお二人を含む、新しい先生方を8人お迎えしました。
進行は、6年生の佐藤周明君と靱山遼佑君が担当し、はつらつとした元気あふれる雰囲気よかったです。
そして、6年生の竹村凜々花さんが歓迎の言葉を述べました。横堀小の春夏秋冬の行事や「たいようくん」のことなどを丁寧な言葉でお伝えできました。
また、式の中では6年生の長澤一輝君の指揮で歓迎の歌「U&I」をプレゼントしました。

4 / 5 (月) 始業式



続く、始業式では、二人の代表の子どもたちが新学年のめあてなどを堂々と話しました。
6年生の篠原蒼生君は、わからないところをねらって勉強することや、たてわり班である「ひまわりグループ」の仕事などを効率よくがんばることや、みんなを楽しませるアイデアを積極的に提案していくことについて話しました。
3年生の大久保歴翔君は、新しく勉強する外国語活動や習字への期待と、1、2年生にやさしくすることについて話しました。
そして、新年度初めての校歌は、6年生の本間彩華さんのピアノ伴奏と一輝君の指揮で歌いました。
「子どもたちの歌声に涙が出ました」という先生もいました。



私からは、「夢を育む学校づくり」に向けた、今年のキャッチフレーズである「楽笑な学校」について思いを伝えました。



4 / 8 (木)

入学おめでとう



「フラワー学年」15人の1年生が、元気いっぱい笑顔満開で入学しました。
“笑顔の「花」が咲くように”
“自分色の「花」が咲くように”
担任の堀川るり子先生が学年名に込めた願いとおり、夢に向かって少しずつ「花」が咲くように、全校みんなの思いやりと愛情の栄養を与えていきます。
入学式後の歓迎の部は、6年生の高橋志保さんと高橋優愛さんの司会で進行しました。「読まずに話す」という意識が高く、とっつもすがすがしかったです。

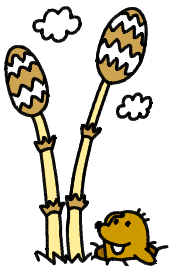


入新おめでとう



歓迎の部

2年生が「おむすびころりん」の詩の暗唱と「子犬のマーチ」のピアノ演奏を披露しました。



お願い...お知らせ

- ① 学校のホームページが少しだけ新しくなりました。「4月の行事」「4月の給食だより」や、「学校報」などを見ることができます。学校報は基本、白黒でお渡ししていますので、写真をカラーで見たい場合は、是非ホームページをご覧ください。(行事の写真等は、まだ工事中です)
- ② 大仙市教育委員会を通じて、株式会社八幡屋茶舗（静岡県）からお茶が寄贈されました。農林水産省の補助金の活用による、子どもたちの免疫力アップを図るための寄贈だそうです。

大仙保健所管内でコロナの感染が広がっています

私たちの住む近くの地域で、「年齢、性別等が非公表」を含む感染情報が連日のように報道されています。「自分とみんなの命を守る」ためにも、学校と家庭とが連携して、これまでよりも警戒レベルをあげて予防対策を徹底していきましょう。

学校でも、コロナ関連情報に対するアンテナを高めつつ、今後のPTAなどの行事や、子どもたちの生活に対応していきます。

仕事の関係などで、感染拡大地域との行き来がある場合は、家族への感染につながらないように、万全の対策をお願いいたします。また、お子さんに発熱等がある場合は、決して無理して登校させないように、ご協力をお願いいたします。